

申込方法

予約なしでの受講(当日受付)も可能ですが、定員を超える場合、事前申込者を優先させていただきます
※予約でのお申し込みが少ない場合、その講座を開講しないことがあります。その際はこちらからご連絡いたします。

●インターネットから申込み

公開講座申込フォームに必要事項を記入し、送信してください。

●参加申込書を送付して申込み<郵送/FAX/メール>

参加申込書に必要事項を記入し、メール・郵便・FAXのいずれかにより下記の宛先へお送りください。

開智国際大学 公開講座係

メール:soumu@kaichi.ac.jp

郵便 :〒277-0005 千葉県柏市柏1225-6

FAX :04-7163-0096

▼公開講座申込フォーム

<https://forms.gle/gMhtDhwTiADThSB66>



▼公開講座申込書

<https://www.kaichi.ac.jp/exlecture/>



●大学の窓口で申込み

窓口受付時間(平日9:00~16:30)にお申込みを承ります。

※大学行事等で窓口の取り扱いをしていない場合がありますので、事前にご確認ください。

受講料の支払い方法

受講当日、受付にて回収致します。 ※なるべく釣銭がないようにご協力ください

交通アクセス

徒歩 : 柏駅東口から約20分

バス : 柏駅東口「戸張」行バス(4番のりば)から乗車約10分
⇒「柏学園前」下車徒歩3分

★お車でのご来場はご遠慮ください



受講上の注意

- 講座参加中の事故等に備え、各自の責任で傷害保険等にご加入ください。
- お申込み時にお預かりした個人情報は、公開講座実施に関するご連絡および個人を特定しない統計情報の収集以外の目的には使用しません。
- 講師の急病、その他やむを得ない事情により、講座を中止する場合があります。その際は、中止が決定次第、受講のお申し込みをいただいた皆様へEメールにてご連絡するほか、本学HPでお知らせいたします。
- お申込み、受講の連絡はEメールで行います。「@kaichi.ac.jp」ドメインからのメール受信を許可していただくよう、設定のご確認をお願いいたします。
- 録音・録画・撮影は固くお断りいたします。また、講座資料をSNS等に掲載したり、改変利用することはしないで下さい。

お問い合わせ

開智国際大学 公開講座係 ☎04-7167-8655

〒277-0005 千葉県柏市柏1225-6 FAX: 04-7163-0096 email:soumu@kaichi.ac.jp

受付時間 9:00-16:30(土・日・祝日を除く)

開智国際大学

公開講座

テーマ

メディア古今東西

～SNS時代の今こそ“メディアとは何か”を考える～

テーマ関連講座以外にもミニテニス講座やフラダンスなど、様々な講座を開講します。
裏面をご参照ください。

ICTやAIの発達は、私たちの社会を大きく変えています。ITの活用によって人々のつながりがグローバルに広がったり、生活の利便性が高まったりしている反面、SNS上での誹謗中傷や炎上、ChatGPTの活用方法など新たな課題への対応も迫られています。そんな今だからこそ、あらためてメディアについて広く捉え、メディアと社会との関係について様々な事象から再考しておく必要があるのではないのでしょうか。メディアとは「情報伝達のための媒体」と定義されます。

本講座では、新聞、雑誌、テレビ、インターネットだけでなく、写本、脚本、映像、史料、その他の様々な資料についても取り上げながら、メディアの意義や役割について多面的・多角的に考えていきます。

テーマに関する講座以外にも、さまざまな講座を開講します。ぜひご参加ください。

期間

11月2日(木)～12月18日(月)

会場

開智国際大学

受講料 1回

1,000円



開智国際大学

KAICHI INTERNATIONAL UNIVERSITY

テーマ関連講座

メディア古今東西

～SNS時代の今こそ“メディアとは何か”を考える～

講座①「芭蕉自筆本『奥の細道』の出現を受けて 一忠実に書き写した門人の功績」

講師：服部 一枝(開智国際大学 教育学部 教授)

内容 平成8年、芭蕉の自筆草稿本『奥の細道』が見つかりました。これにより、従来知られていた写本は、芭蕉の自筆本を書写したものであることが証明されました。二つを見くらべながらお話をしたいと思います。

日時 11/28(火) 10:40～12:10

受講料 1,000円(全1回)

講座②「作家イメージと写真 ～肖像写真を中心に～」

講師：佐々木 さよ(開智国際大学 教育学部 教授)

内容 作家のイメージはその作品によって読者の中で作られるものですが、文字テキスト以外の例えば肖像写真によって作られていくという面もあるのではないのでしょうか。一緒に考えてみたいと思います。

日時 11/29(水) 13:00～14:30

受講料 1,000円(全1回)

講座③「インターネットに至るまでの通信媒体古今東西(情報技術の人類史)」

講師：久米 正浩(開智国際大学 国際教養学部 准教授)

内容 情報科学を基本から理解するための名著「インフォメーション・情報技術の人類史」(ジェームス・グリッグ著)を90分で読み解きます。

日時 11/30(木) 10:40～12:10

受講料 1,000円(全1回)

講座④「風刺画で読み解く歴史～第二次世界大戦開戦の背景をさぐる～」

講師：山本 勝治(開智国際大学 教育学部 准教授)

内容 ヒトラー台頭や満洲事変で国際協調体制が崩れて大戦に、というのが教科書的なイメージ。実際の世界の動きはもっと複雑でした。風刺画を読み解いて当時の国際関係の意外な面を探り、大戦に至った背景を再考します。

日時 12/1(金) 13:00～14:30

受講料 1,000円(全1回)

講座⑤「シェイクスピアの『ファースト・フォリオ版全集』を楽しむ」

講師：安田 比呂志(開智国際大学 教育学部 教授)

内容 本講では、今年出版400周年を迎えたシェイクスピアの『ファースト・フォリオ版全集』にまつわる様々なエピソードや本文を楽しみながら、この本の特徴や、後のシェイクスピア受容に及ぼした大きな影響について考えます。

日時 12/5(火) 10:40～12:10

受講料 1,000円(全1回)

講座⑥「東京タワーとテレビ草創期の苦闘」

講師：北浦 寛之(開智国際大学 国際教養学部 准教授)

内容 今年は、日本でテレビ本放送が始まって70年、東京タワーが開業して65年にあたります。電波塔である東京タワーが建設された背景をたどりながら、草創期のテレビ業界の実情に迫っていきます。※本講座は11月刊行(予定)の講師の新著『東京タワーとテレビ草創期の物語(仮題)』(ちくま新書)をもとに行われます。

日時 12/6(水) 13:00～14:30

受講料 1,000円(全1回)

講座⑦「インド細密画が伝えるメッセージ」

講師：古賀 万由里(開智国際大学 国際教養学部 教授)

内容 インドではムガル朝時代に、ペルシャの影響を受けた細密画が発展しました。細密画には、叙事詩や恋愛詩などを元に書いた写本の挿絵や、王族を描いた肖像画などがあります。細密画が伝えるメッセージを読み解きます。

日時 12/7(木) 10:40～12:10

受講料 1,000円(全1回)

講座⑧「時代劇メディアと時代考証」

講師：野本 禎司(開智国際大学 教育学部 准教授)

内容 大河ドラマなど時代劇への多様な意見に触れる機会が増え、それらの内容が市民の歴史意識に与える影響は少なくありません。本講座では「時代考証」の具体的な作業の紹介を通じて、その役割がもつ社会的意味を考えます。

日時 12/7(木) 13:00～14:30

受講料 1,000円(全1回)

一般講座

講座⑨「ハワイ最高のフラ・コンテスト メリーモナークの画像を鑑賞する」 講師：小山 貴(開智国際大学 名誉教授)

内容 日本ではフラダンスを楽しむ人が増えていますが、自分と同程度の演技しか見たことがない人もいます。そこで今回は本場ハワイの一流ダンサーの演技を、初心者も上級指導者と一緒に鑑賞していただきます。

日時 11/2(木) 13:00～14:30

受講料 1,000円(全1回)

講座⑩「大人の科学教室」

講師：千葉 秀一(開智国際大学 教育学部 准教授)

内容 小学校や中学校理科の内容に準拠した観察・実験などを体験し、科学の面白さに気づき、原理を改めて学び、身近な生活にも生かせる科学リテラシーを身につける。

日時 11/6(月)「ミクロの世界」13:00～14:30(先着12名)

受講料 1,000円(全1回)

11/20(月)「空気と水の科学」13:00～14:30(先着12名)

受講料 1,000円(全1回)

12/11(月)「電気と磁気」13:00～14:30(先着12名)

受講料 1,000円(全1回)

講座⑪「ミニテニススキルアップセミナー(初級・上級)」※事前に血圧測定を行います。持病のある方は主治医にご相談ください。測定結果によっては受講を控えていただく場合がありますので、ご了承ください。

講師：高橋 早苗(開智国際大学 教育学部 准教授)

内容 ミニテニスは、バドミントンコート内でダブルスゲームを楽しむスポーツです。愛好者は幅広い年齢層の方に親しまれており、小学校高学年のお孫さんとペアを組むご年配の方もいらっしゃいます。大きめの柔らかいボールと短いラケットを使うため、ラリーが続きやすく、15分程度の練習でもレベルが合えば試合ができます。手軽で楽しいスポーツです。(定員:30名程度)

日時 上級:11/7(火) 10:40～12:10

受講料 1,000円(全1回)

初級:11/21(火)・11/28(火) 10:40～12:10

受講料 2,000円(全2回)

講座⑫「窓ぎわのトットちゃんと近代日本の教育」

講師：森 透(開智国際大学 教育学部 特任教授)

内容 黒柳徹子さんが通ったトモ工園の自由な教育は大変素晴らしく、また小林宗作校長も「君はほんとうはいい子なんだよ」とトットちゃんを励ました。トモ工園と大正新教育についてお話しします。

日時 11/21(火) 13:00～14:30

受講料 1,000円(全1回)

講座⑬「AI時代の学びと仕事～人工知能がもたらす未来の可能性」 講師：符 儒徳(開智国際大学 国際教養学部 教授)

内容 人工知能(AI)は、学習やビジネスにおいて効率化や自動化、新しい可能性をもたらしますが、同時に新しい課題も生じることが予想されます。本講座では、そのような可能性と課題について考えていきます。(定員:50名まで)

日時 11/28(火) 13:00～14:30

受講料 1,000円(全1回)

講座⑭「ドラッカー経営学のエッセンス」

講師：調 俊彦(開智国際大学 国際教養学部 特任教授)

内容 組織をリードするマネジャーの考え方や役割、行動はどうあるべきか。「経営学の巨人」と言われるドラッカーの主張をたどりながら、組織運営に当たる者が押さえておくべき要点について考えてみます。

日時 11/29(水) 16:20～17:50

受講料 1,000円(全1回)

講座⑮「日本人の人生観と仕事、キャリアを考える」

講師：森谷 一経(開智国際大学 国際教養学部 教授)

内容 日本人の人生観や仕事に対する考え方、キャリアというものを、現代社会から古典の世界へと遡って考察する講座です。「小倉百人一首」から数首を選び、我々のキャリア観を大胆に読み解きたいと思います。

日時 12/5(火) 14:40～16:10

受講料 1,000円(全1回)

講座⑯「「ベルリンの壁」、ヨーロップ統合、そしてウクライナ戦争～ドイツ政治外交70年の歩み」

講師：清水 聡(開智国際大学 国際教養学部 教授)

内容 戦後、平和国家の道を歩んだドイツ、その70年の歴史を探ることで日本との比較の視点も浮かび上がる。「ベルリンの壁」、ヨーロップ統合、そしてウクライナ戦争などの出来事を中心にドイツの選択を分析する。(定員:50名程度)

日時 12/18(月) 14:40～16:10

受講料 1,000円(全1回)